



次世代育成支援行動計画(特定14事業)の進捗状況について

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育〔派遣型〕)	保育所に通所している児童が病気の回復期である場合に、看護師等を派遣し、その居家で保育を行う。	児童支援	未実施	/	未実施	未実施	未実施	未実施	
ファミリーサポートセンター事業	子育ての援助を受けたい人で行いたい人を会員とする組織により、保育所(園)等への送迎や、一時的な預かり保育等について、助け合いを行う。	児童支援	未実施	1カ所(26年度)	未実施	未実施	未実施	未実施	
放課後児童健全育成事業(学童保育所)	保護者が、昼間就労などにより保育ができないおむね小学校3年生までの児童を対象に、適正な遊び及び生活の場を考え、児童の健全育成を図る。	児童支援	学童保育所3カ所 128人	3カ所(26年度) 150人	学童保育所3カ所 144人	学童保育所3カ所 145人	学童保育所3カ所 127人	学童保育所3カ所 145人	継続
子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	保護者の疾病、仕事、育児疲れなどによって、児童の養育が一時的に困難となった家庭の児童や母子を短期間(原則7日以内)預かる。	児童支援	未実施	/	未実施	未実施	未実施	未実施	
子育て短期支援事業(トワライラストステイ事業)	保護者が仕事その他の理由で、平日の夜間又は休日に不在となり、家庭での児童の養育が困難となった場合に、保護し、生活指導、食事の提供等を行う。	児童支援	未実施	/	未実施	未実施	未実施	未実施	
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育〔施設型〕)	保育所に通所している児童が病気の回復期である場合に、病院等の施設又は保育所(園)で一時的に預かり、保育を行う。	児童支援	未実施	/	未実施	未実施	未実施	未実施	
一時預かり事業(一時保育事業)	保護者のパート就労等や冠婚葬祭、疾病、入院等により、緊急・一時的に保育を必要とする児童の保育を行う。	児童支援	253日(29人) 3カ所 子育て支援センター 常設保育所2カ所	500日 3カ所 (26年度)	100日(25人) 3カ所 子育て支援センター 常設保育所2カ所	219日(26人) 3カ所 子育て支援センター 常設保育所2カ所	324日(34人) 3カ所 子育て支援センター 常設保育所2カ所	290日(30人) 3カ所 子育て支援センター 常設保育所2カ所	継続
特定保育事業	保護者の就労形態の多様化に対応して、週2、3日程度、又は午前か午後のみなど、必要に応じて保育を行う。	児童支援	未実施	/	未実施	未実施	未実施	未実施	
つどいの広場事業	乳幼児を持つ子育て中の親が、気軽に集い交流する場を開設して、相談に応じ、情報の提供及び助言等を行う。	児童支援	未実施	/	未実施	未実施	未実施	未実施	

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
地域子育て支援センター事業	乳幼児の保育に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、子育てサークルへの支援等を行う。	児童支援	1カ所 延10,025人利用 定員 120人	1カ所	延11,049人利用 定員 120人 実績 113人	延10,960人利用 定員 120人 実績 110人	延10,866人利用 定員 120人 実績 103人	1カ所 延11,000人利用 定員 120人 実績 95人	継続
通常保育事業	保護者の労働又は疾病等により、家庭において児童を保育することができないと認められる場合に、保護者に代わり、保育所(園)での保育を実施する。	児童支援	定員 120人 実績 120人	定員 170人 常設	未実施	未実施	未実施	未実施	継続
延長保育事業	保護者の就労形態の多様化に対応するため、通常の保育時間(11時間)を超えて保育を行う。	児童支援	未実施		未実施	未実施	未実施	未実施	
休日保育事業	日曜・祝日等に保護者の就労等で保育に欠ける児童の保育を行う。	児童支援	未実施		未実施	未実施	未実施	未実施	
夜間保育事業	基本的に保育時間をおおむね午前11時から午後10時までの11時間としてい保育サービス。	児童支援	未実施		未実施	未実施	未実施	未実施	

次世代育成支援行動計画(特定14事業以外)の進捗状況について

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
<b>1 子育て家庭の支援</b>									
エンゼルサポート120	2歳未満の乳幼児を育てている子育て世帯を応援のため、おむつ用ごみ袋を支給。申請は1回。月5枚を基本に最高120枚支給。	児童支援	平成21年1月1日から実施 支給161人 18,620枚	/	支給201人 22,870枚	支給190人 21,690枚	支給185人 21,120枚	支給186人 19,900枚	追加
子育てガイドブック発行	保育サービスマニュアルや公共施設、保育所、公園などの情報を親に的確に提供する。	児童支援	H17.10発行 21年度内容見直し	(21年度)	継続	継続	内容見直し	継続	実施
インターネットによる子育ての情報提供	保育サービスマニュアルや公共施設、保育所、公園などの情報を、携帯電話やインターネットを利用して親に的確に提供する。	児童支援 保健福祉	実施	(21年度)	実施	実施	実施	実施	実施
しゃきっとプラザの活用	プレイルームを子育て親の居場所や相談の場として有効活用する。	保健福祉	プレイルーム利用数 1,003組 延べ2,462人	(21年度)	プレイルーム利用数 1,302組 延べ3,091人	プレイルーム利用数 1,367組 延べ3,252人	プレイルーム利用数 1,229組 延べ3,150人	プレイルーム利用数 1,300組 延べ3,200人	実施
妊婦の健康支援	安心・安全な妊娠出産ができるよう妊婦一般健康診査にかかる費用を助成することにより母体・胎児の健康確保を図る。	保健福祉	助成 204人	/	助成156人	助成164人	助成158人	助成170人	追加
新生児等訪問指導	新生児と保護者を対象に発育や発達に関する相談、育児相談、健診や予防接種の説明などを行う。	保健福祉	160件	/	170件	167件	167件	170件	追加
乳児相談	健やかな子どもを育てるために、母親の相談に応じ、乳幼児の健康保持増進を図り、育児を応援する。	保健福祉	12回	12回	12回	12回	12回	12回	継続
乳児健康診査	発達の良い乳児に対し集団検診を実施し、異常の早期発見、離乳食指導、育児指導を行い、乳児の健康保持・増進を図る。	保健福祉	4か月:12回 10か月:10回	12回	4か月:12回 10か月:10回	4か月:12回 10か月:10回	4か月:12回 10か月:10回	4か月:12回 10か月:9回	継続

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
1歳6か月健康診査	運動機能、精神発達、聴覚などの異常の早期発見、助言、育児・栄養・歯科指導を行い、幼児の健康保持・増進を図る。	保健福祉	8回	9回	8回	8回	9回	9回	継続
3歳児健康診査	幼児期における疾病、視聴覚の異常、精神・運動の発達遅滞児等の早期発見を行い、幼児の健康保持増進を図る。	保健福祉	10回	9回	8回	10回	9回	9回	継続
5歳児相談	集団生活を行う中で察せられる社会性の発達、自己統制力の発達の確認を行い必要な支援を図る。	保健福祉	2回(7名)		3回(11名)	4回(16名)	4回(15名)	6回(18名)	追加
移動総合相談	専門機関による発達遅滞児の相談、発達状態の確認、福祉制度実施のために必要な判定の機会の確保を図る。	保健福祉	7回(25名)	8回	7回(21名)	7回(29名)	7回(25名)	7回(25名)	継続
食育学習機会の提供	夏休みなどを利用した親子調理教室の開催やレシピなどの情報提供、食生活に対する学習機会の提供	保健福祉	小学校児童対象食育教室14人	(21年度)	小学校児童対象食育教室 15人	小学校児童対象食育教室 17人	小学校児童対象食育教室8人 給食試食会講話 32人	小学校児童対象食育教室 15人	実施
地産地消の推進	安心・安全な食材の提供を目指し地産地消に取り組む	学校給食	美幌産米の使用収穫時～毎月1回 美幌産野菜使用	美幌産米の使用収穫時～毎月1回 美幌産野菜使用(21年度)	美幌産米の使用収穫時～毎月1回 美幌産野菜使用	美幌産米の使用収穫時～毎月1回 美幌産野菜使用	美幌産米の使用収穫時～毎月1回 美幌産野菜使用	美幌産米の使用収穫時～毎月1回 美幌産野菜使用	実施
子どもチャレンジクッキング	料理を通して地元産物を考えるとともに、生活に必要な基礎的な技術を習得する。	社会教育	年2回 参加延 47名		年2回 参加延 32名	年2回 参加延 40名	年2回 参加延 38名	年2回 定員20名	追加
思春期保健対策の充実	思春期の身体を守る正しい知識と情報伝達のため学校等と連携をとり、学習機会や相談体制の充実、医師、保健師の講座開催	保健福祉	高校生性教育64名 小学生0名	(21年度)	高校生性教育45名 小学生 0名	高校生性教育 0名 小学生 93名	高校生性教育0名 小学生123名	高校生性教育0名 小学生100名	実施
産婦人科医療対策(助産師相談の充実)	産婦人科医師の確保に最大限に取り組む 助産師によるきめ細やかな相談体制の充実	町立病院	未実施	(21年度)	未実施	未実施	未実施	未実施	
妊婦エンリナーネット119	事前に妊婦情報を届け、登録されると、緊急性があると判断したときに出産予定医療機関へ、救急車を出動させて妊婦を搬送する。	消防署	19年10月開始 登録62名 うち、搬送2名		登録94名 うち、搬送4名	登録83名 うち、搬送1名	登録80名 うち、搬送2名	登録40名 うち、搬送0名 (9月末現在)	追加

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
ひとり親への相談体制の整備	増加傾向にあるひとり親家庭に対し、自立支援、就業支援、相談体制の充実と福祉サービスの情報提供を推進する。	保健福祉	未実施	(21年度)	未実施	未実施	未実施	未実施	
障がい児施策の充実(NPOへの支援充実)	障害に応じた的確な情報提供を行う。NPOマイスペース美幌への支援、連携を行い、子どもの権利条約の啓蒙、充実を図る。	保健福祉 児童支援	未実施	(21年度)	未実施	未実施	緊急雇用創出推進事業による人件費の支援	町単独事業による人件費の支援	実施
子ども発達支援センター(母子通園センター)	発達に心配のある幼児、障害を有する幼児に対し、通園の方法により指導を行い、育成を助長する。	児童支援	1か所 23名	1か所 定員20名	1か所 24名	H11か所 29名	1か所 34名	1か所 45名	継続
幼児ことばの教室	幼児の健全育成と福祉の増進を図り、心身ともに健やかに育成されるよう援助し、必要な指導を行う。	児童支援	1か所 27名	1か所 定員20名	1か所 28名	1か所 31名	1か所 30名	1か所 37名	継続
児童虐待防止対策の充実(関連機関の連携)	児童虐待を未然に防ぐとともに虐待にあつた子どもを守るため、虐待ケースワークチームの連携を密にし、広報活動を行う。	児童支援	H17.11.11 要保護児童対策地域協議会設置	(21年度)	継続	継続	継続	継続	実施
プレママクラス(妊娠中からの講座)	妊娠中から子育ての環境づくりについて学習するとともに、仲間づくりを行い、子育ての孤立化を防止する。	保健福祉	3回(201件)	3回	3回(206件)	3回(149件)	3回(169件)	3回(150件)	継続
両親教室(妊娠中からの講座)	妊娠中から子育ての環境づくりについて学習するとともに、仲間づくりを行い、子育ての孤立化を防止する。	保健福祉	3回(父30名)	3回	3回(25名)	3回(23名)	3回(25名)	3回(25名)	継続
子育てサロン・子育てサークルの育成(子育てサロンの設置)	保育所跡や公共施設の活用 シニア人材(老人クラブ等)の運営協力による世代間交流推進	児童支援 保健福祉	未実施	(21年度)	未実施	未実施	未実施	未実施	
子育てサポーターの養成(保育ママサポーター養成講習会、登録、活用)	子育てで親子を支援する人材の発掘と養成のため、子育てサポーター養成講習会等を実施するとともに、登録し活用する。	児童支援	H17～年1回開催 子育てサポーター養成講座 登録 8名	(21年度)	年1回開催 登録 2名	年1回開催 登録 3名	年1回開催 登録 4名	年1回開催 登録 10名	実施
子育て支援ネットワークの設置	子育てサロン、子育てサークルの開設のため、行政とサポートチーム、子育て支援センターでネットワークづくりを行う。	児童支援	未実施	(21年度)	未実施	未実施	未実施	未実施	

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
<b>2 子育てと仕事の両立支援</b>									
保育園開放事業	乳幼児の子どもとその親に保育園を開放し、遊びの場を提供することにより、子育てが家庭の育児支援を行う。	児童支援	2か所 各保育園年6回	2か所 年2回	2か所 各保育園年3回	2か所 各保育園年5回	2か所 各保育園年6回	2か所 各保育園年6回	継続
学童保育一時預かり事業	おおむね小学校3年生までの児童を対象に緊急・一時的に保育を必要とする児童の保育を行う。	児童支援	未実施		未実施	未実施	未実施	未実施	
妊婦健診時一時保育	第2子以降の出産の場合、町外の産婦人科病院(医院)に通院するとき、託児する親族等がない場合に子育て支援センターで一時的に上の子の保育を行う。	児童支援	18年10月実施 延 28日( 12人)		延 26日( 10人)	延 13日( 10人)	延29日(25人)	延30日(20人)	追加
多様な保育施策の充実・促進	事業所内保育施設などの認可外保育施設に対し保育内容の充実のための助言や指導を努める。	児童支援	実施		実施	実施	実施	実施	追加
へき地保育所の運営	上美幌、福住及び田中地区のへき地保育所を1月を除く11か月間運営し、へき地の保育需要に対応していく。	児童支援	定員150人 実績 33人		定員150人 実績 45人	定員150人 実績 43人	定員150人 実績 47人	定員150人 実績 46人	追加
季節保育所の運営	毎年4月から12月までの9か月、農繁期などにおける就労形態に対応し地域の保育需要に対応して保育を実施する。(中央・美園保育所)	児童支援	定員200人 実績 91人		定員200人 実績 58人	定員200人 実績 61人	定員200人 実績 56人	定員200人 実績 50人	追加
<b>3 子どもの健全育成のための環境整備</b>									
父親の子育て参加の啓発	父親が子どもと過ごす時間を設け、母親がフレキシブルな時間を確保するとともに男性の子育て参加を促進する。	保健福祉	啓蒙活動の実施	(21年度)	啓蒙活動の実施	啓蒙活動の実施	啓蒙活動の実施	啓蒙活動の実施	実施
父親の育児参加の推進(講座・イベント開催)	男性の子育て参加を促すため、父子参加事業の企画、高瀬教室の拡大、ブレパレプログラムの実施などを行う。	社会教育	親子ですくすく教室(年1回)	(21年度)	親子ですくすく教室(年1回)	親子ですくすく教室(年1回)	親子ですくすく教室(年1回)	親子ですくすく教室(年1回)	実施

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
コミュニティハウスの開設	あらゆる世代がふれあい、語り合い、学び合う活動を通して、子どもたちを地域全体で育てようとする交流の場を開拓する。	社会教育	コミュニティスクール事業の一環として実施	(21年度)	コミュニティスクール事業の一環として実施	コミュニティスクール事業の一環として実施	コミュニティスクール事業の一環として実施	コミュニティスクール事業の一環として実施	実施
コミュニティスクールの充実	事業・イベントの開催・運営主体に小中高校生が参画し、取り組む。年下とのふれあいも増え、次代の親となるための体験が広がる。	社会教育	4校区開設	(21年度)	4校区開設	4校区開設	4校区開設	4校区開設	実施
子ども参画行事の推進	事業・イベントの開催・運営主体に小中高校生が参画し、取り組む。	社会教育	少年教育事業での取り組み	(21年度)	少年教育事業での取り組み	少年教育事業での取り組み	少年教育事業での取り組み	少年教育事業での取り組み	実施
子どもちよっと体験教室	職業体験など社会性に留意した体験活動の機会の拡充を目指し、自ら進んで興味・関心を持ち、体験できるような新鮮で意義あるプログラムの提供を行う。	社会教育	年2回 参加延 67名		年2回 参加延 78名	年2回 参加延 73名	年2回 参加延 41名	年3回 定員30名	追加
中高校生と乳幼児のふれあい体験	赤ちやんとふれあい体験を通じて、育児体験や生命を慈しむ心を育てる機会の充実を図る。	社会教育	ハートフルサポートセミナー(中学生と幼児の交流)	(21年度)	ハートフルサポートセミナー(中学生と幼児の交流)	ハートフルサポートセミナー(中学生と幼児の交流)	ハートフルサポートセミナー(中学生と幼児の交流)	ハートフルサポートセミナー(中学生と幼児の交流)	実施
家庭・地域の教育力向上のための学習機会の充実	各自治会の活性化を促し、「人材」の掘り起こしと蓄積を行い、地域ぐるみの見守りの力を向上させる。	社会教育	地域資源リスト作成	(21年度)	地域資源リスト作成	地域資源リスト作成	地域資源リスト作成	地域資源リスト作成	実施
わんぱく教室(サークル開設講座)	親と子のふれあいを深め、参加者相互のコミュニケーションを図る。	社会教育	年3回 参加延 21組42名	4回	年3回 参加延 16組30名	年3回 参加延 16組32名	年3回 参加延 11組28名	年3回 定員15組	継続
通学合宿	異なる学校や学年の子どもたちが、親元を離れ、1週間ほど集団で宿泊しながら学校へ通学することにより、異年齢の集団活動や生活体験活動を行う。	社会教育	参加計 17名		参加計 14名	参加計 14名	参加計 12名	定員20名	追加
ひほろふるさと体験隊	通年で、農業体験・自然体験・仲間づくりを行う。(社会教育との連携事業)	社会教育	年9回 参加延 213名	年1回 定員 30名	年9回 参加延 161名	年8回 参加延 99名	年8回 参加延 145名	年8回 定員30名	継続
おもしろ科学の祭典inひほろ	自然科学の不思議さ、楽しさなどを体験するとともに、こどもから大人まで科学実験を通して互いにふれあい、人と人とのつながりの大切さなどを感じる機会とする。	社会教育	実施		実施	実施	実施	実施	追加



事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
子ども対象サークル開設講座	マナビティセンター利用サークルの主管により、親子や子ども体験の場を拡充するとともに、地域人材と子どもがふれあう機会を作る。	社会教育	開設1講座 参加 6組14名	市街3小学校 年9回 各組定員なし	開設1講座 参加 6組12名	開設1講座 参加 7組15名	開設1講座 参加 1組2名	開設1講座 定員 5組10名	追加
キッズカルチャークラブ	土曜日の休日を活用し、地域人材と子どもがふれあう機会を拡充する。	社会教育	4団体・1個人 参加延 98名		5団体・1個人 参加延 57名	5団体・1個人 参加延 61名	4団体・2個人 参加延 120名	5団体・1個人 定員5~10名	追加
学校週5日制に伴う学校開放事業「サタ☆スポ」	学校週5日制に伴うスポーツ活動の場の提供。スポーツの楽しさを理解してもらいスポーツの日常化を図る。	スポーツ振興	年9回 美小 132名 東陽小 57名 旭小 91名	市街3小学校 年9回 各組定員なし	年9回 美小 82名 東陽小 85名 旭小 264名	年9回 美小 259名 東陽小 105名 旭小 299名	年9回 美小 215名 東陽小 124名 旭小 371名	年9回 美小 220名 東陽小 125名 旭小 380名	継続
高校生短期交換留学	美幌高校、農業高校と私立セントピーターズスクールの相互交換留学を実施し、語学習得と学校間交流を促進する。	まちづくり	1回 2名	1回 2名	1回 2名	-	-	1回 2名	継続
田んぼの学校推進事業	農業農村整備事業で整備した農地と土地改良施設への理解を深め、人材育成、都市と農村の交流、人間と自然の共生につなげる。	耕地林務	年4回実施(田植、観察会、稲刈、収穫祭) ・子供22名 延66名参加	年4回実施(田植、観察会、稲刈、収穫祭) ・子供26名 延66名参加	年4回実施(田植、観察会、稲刈、収穫祭) ・子供33名 延98名参加	年4回実施(田植、観察会、稲刈、収穫祭) ・子供43名 延123名参加	年4回実施(田植、観察会、稲刈、収穫祭) ・子供42名参加	年4回実施(田植、観察会、稲刈、収穫祭) ・子供42名参加	継続
みどりの森 親子ふれあい農園	親子が仲良くふれあいがながら専門家の指導のもと年間を通して農園で農作物づくりを体験します。	みどりの村振興公社	年4回実施(播種、草取、収穫、加工) 子供67名参加	年4回実施(播種、草取、収穫、加工) 子供67名参加	年4回実施(播種、草取、収穫、加工) 子供45名参加	年4回実施(播種、草取、収穫、加工) 子供34名参加	年4回実施(播種、草取、収穫、加工) 子供29名参加	年4回実施(播種、草取、収穫、加工) 子供17名参加	追加
みどりの森 元気の森事業	元気の森を活動エリアとして、子どもとその保護者などの大人たちにより、乳幼児から児童・生徒、大人までに森林体験の楽しさの普及啓発を図る。	みどりの村振興公社	①炭作り24名 ②森林散策6名 ③赤ちやん記念植樹12名(参加者は子供)	①炭作り24名 ②森林散策6名 ③赤ちやん記念植樹12名(参加者は子供)	①炭作り、森林散策21名 ②赤ちやん記念植樹22名(参加者は子供)	①炭作り、森林散策18名 ②赤ちやん記念植樹16名(参加者は子供)	①炭作り、森林散策15名 ②赤ちやん記念植樹28名 ③森の工作教室50名(参加者は子供)	①炭作り、森林散策15名 ②赤ちやん記念植樹20名 ③森の工作教室50名(参加者は子供)	追加
教育専門相談	児童生徒の悩み、家庭での教育について幅広い相談を受ける。 教育全般相談員 1名 不登校相談員 1名	学校教育	2名配置	2名配置	2名配置	2名配置	2名配置	2名配置	継続
青少年水泳教室	水泳の基礎的技術の習得と体力の向上を図る。	スポーツ振興	実績なし	年6回 定員 60名	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	中止
初心者バレーボール教室	スポーツ活動を積極的に進めるために、適切なプログラムに基づいたスポーツ教室を開講し、継続的にスポーツ活動に参画させることにより、スポーツの日常化を促進するとともに、スポーツ団体、グループ等の組織育成を図る	スポーツ振興	実績なし	年5回 定員 30名	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	廃止

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
少年少女バドミントン教室	スポーツ活動を積極的に進めるために、適切なプログラムに基づいたスポーツ教室を開設し、継続的にスポーツ活動経験をさせることによって、スポーツの日常化を促進するとともに、スポーツ団体、グループ等の組織育成を図る	スポーツ振興	年5回 10名延42名	年5回 定員 20名	年5回 8名延35名	年5回 12名延58名	年5回 10名延43名	年5回 10名延40名	継続
少年少女スケート教室		スポーツ振興	年5回 48名延198名	定員 150名	年5回 51名延224名	年5回 17名延84名	年5回 18名延77名	年5回 15名延65名	継続
初心者スノーボード教室		スポーツ振興	年5回 18名延79名	定員 20名	年5回 9名延31名	年5回 13名延53名	年5回 20名延79名	年5回 20名延80名	継続
幼児体力テスト・運動実技指導	幼児の体力傾向を探り、運動を処方する。	スポーツ振興	体力測定 年1回 122名 運動実技指導 2園 49名	幼児 定員 300名	体力測定 年1回 109名 運動実技指導 1園 20名	体力測定 年1回 119名 運動実技指導 2園 42名	体力測定 年1回 104名 運動実技指導 2園 18名	体力測定 年1回 100名 運動実技指導 2園 30名	継続
水泳技能検定	水泳の継続的活動を促進し、技術・体力の向上及びチャレンジする意識の高揚を図る。	スポーツ振興	年1回 36名	年2回	年1回 42名	年1回 50名	年1回 46名	年1回 45名	継続
親子で楽しむスポーツ等の実施	親子で参加する運動、スポーツの機会を通して家族間の交流を図る。	スポーツ振興	年6回 23組延210名		年6回 19組延170名	年6回 21組延212名	年6回 15組延118名	年6回 13組延100名	追加
スポーツ少年団育成	スポーツ少年団の活動援助と結成促進	スポーツ振興	19団体	17団体	19団体	18団体	17団体	17団体	継続
高校生トレーニング教室	トレーニングルームに設置している器具の使い方と使用マナーを理解させ、心身の健全育成と体力の向上を図る。	スポーツ振興	年5回 17名延66名	年5回	年5回 14名延70名	年5回 8名延34名	年5回 28名延129名	年5回 20名延90名	継続
B & G会長杯町民水泳大会	大会を通して、水泳の普及振興を図るとともに町民の健康・体力の保持増進と相互の親睦交流を図る。	スポーツ振興	年1回 76名	年1回	年1回 80名	年1回 66名	年1回 60名	年1回 63名	継続
わんぱくスポーツ教室	土曜日の休日を利用し、身体活動を通して、異年齢の交流と協調性や創造力を高め、スポーツを楽しむながら健康体力づくりの積極的な取り組みを促進する。	スポーツ振興	年9回 48名延216名		年9回 34名延212名	年9回 20名延124名	年9回 32名延183名	年9回 30名延200名	追加

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
おはなしのへや(幼児・児童・父母)	豊かな人間性を育て、読書への関心を芽生えさせるための絵本・紙芝居の読み聞かせを実施する。	図書館	年26回 延199名	年12回	年25回 延235名	年24回 延199名	年26回 延236名	年26回 延299名	拡大
絵本とおぼほ!(乳幼児・父母) (旧わくわくとくしよかん)	乳幼児を対象としたお楽しみ会、読み聞かせ会を行う。	図書館	年23回 延323名	年12回	年22回 延419名	年24回 延352名	年23回 延453名	年23回 延475名	拡大
保育園読み聞かせ巡回	ボランティアの協力を得て、保育園において読み聞かせの巡回を行う。	図書館	2ヶ所 年22回	年2回	2ヶ所 年22回	2ヶ所 年22回	2ヶ所 年22回	2ヶ所 年22回	拡大
子ども映画会	映画鑑賞を通じて、日本及び世界の文学を理解するとともに、親子のコミュニケーションの素材を提供する。	図書館	年12回 延282名	年12回	年12回 延314名	年11回 延256名	年12回 延167名	年12回 延209名	継続
おはなしと工作の広場	学校週5日制に伴い、子どもたちがお話をや工作を通して手作りの楽しさや物語の世界にふれる場として教室を実施する。	図書館	年4回 延44名	年12回	年4回 延37名	年4回 延33名	年4回 延12名	年4回 延48名	継続
手づくり絵本講習会	手づくり絵本を作る楽しさを普及するため、講座を実施する。	図書館	年1回 19名	年1回	年1回 10名	年1回 16名	年1回 18名	年1回 15名	継続
学校文庫	学校単位で3か月ごとの1回巡回配本。	図書館	周辺校1校	周辺校1校	周辺校1校	周辺校1校	周辺校1校	周辺校1校	継続
学級文庫	学級単位で団体文庫を設置する。	図書館	市街3小学校	市街3小学校	市街3小学校	市街3小学校	市街3小学校	市街3小学校	継続
おはなし文庫	1セット55冊として期間中、月1回巡回配本。	図書館	季節保育所 11回	季節保育所 12回	季節保育所 11回	季節保育所 11回	季節保育所 11回	季節保育所 11回	継続
幼稚園文庫	幼稚園児を対象とした図書館を毎月1回配本する。	図書館	幼稚園 12回	幼稚園 12回	幼稚園 12回	幼稚園 12回	幼稚園 12回	幼稚園 12回	継続

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
読書感想文コンクール	児童生徒の読書力、表現力の向上を目的として小中学校及び学校図書館協会との連携のもとに感想文を募集する。	図書館	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	継続
児童生徒作品展	展示機能を活用し、学校の協力を得て児童生徒の作品の発表の場を提供する。(市街3小学校の輪番)	図書館	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	継続
コミュニティライブラリー	図書館と地域を結ぶ拠点として、毎週土曜日午後に関館	図書館	町内2か所	町内5か所	町内2か所	町内2か所	町内2か所	町内2か所	継続
図書館ボランティアの日	図書館ボランティアの日を制定し、図書館内でのボランティア活動の場を設ける。	図書館	年12回 延68名	年5回	年12回 延72名	年12回 延59名	年12回 延58名	年12回 延65名	拡大
ブックスタート	10ヶ月健診時に乳幼児への読み聞かせの大切さや、その方法を説明するとともに絵本などを配布する。	図書館	年10回 173名		年10回 148名	年10回 171名	年10回 152名	年10回 152名	追加
絵本展示	子ども読書週間に合わせ絵本の展示・紹介を行う。	図書館	年1回		年1回	年1回	年1回	年1回	追加
夏休み子ども自然教室	動植物の野外観察と標本づくりを通して、身近な自然に親しんでもらう。	博物館	年1回 延べ8名	年3回 定員 10名	年1回 延べ9名	年1回 延べ9名	年1回 延べ3名	年1回 延べ12名	継続
こどもの日無料開放	柏餅配布、せんべい焼き体験、工作教室などを通して、身近に博物館を感じてもらおう。	博物館	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	継続
冬季作品展	町内の小中学校の児童生徒の作品を紹介	博物館	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	継続
学校教育との連携事業 (国小中学校自然体験事業)	先生と学芸員との連携による自然体験事業の実践。学校との連携のあり方を考える。	博物館	年2回	年8回	年1回	年3回	年8回	年3回	継続

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
自然講座	身近な自然をテーマにした講演会・観察会を通して、美幌の自然の面白さや貴重さを知ってもらおう。	博物館	年10回 延べ233名	定員 30名	年10回 延べ465名	年6回 延べ194名	年7回 延べ448名	年7回 延べ435名	拡大
子ども工作教室	簡単な電子工作を行い、工作する面白さを知ってもらおう。	博物館	年1回 延べ13名	年3回 定員 10名	年1回 延べ12名	年1回 延べ9名	年1回 延べ9名	年1回 延べ9名	追加
美幌ふるさと祭り	祭りの出店、イベントから暴力団(関係者)を排除し、青少年の健全育成を促進する。	まちづくり	子ども横丁設置。 会場内禁煙とし、子どもたちの安全を確保。		子ども横丁設置。会場内禁煙とし、子どもたちの安全を確保。	子ども横丁設置。会場内禁煙とし、子どもたちの安全を確保。	子ども横丁設置。会場内禁煙とし、子どもたちの安全を確保。	子ども横丁設置。会場内禁煙とし、子どもたちの安全を確保。	追加
児童館機能を有する子ども拠点施設整備(コミュニティセンターの充実)	コミュニティセンターに児童館機能を設け、子育て、発達を移し、子どもを始め親子の居場所づくりを重点的に取り組む。	児童支援	H17.1子育てC、母子通移転 H17.4児童C開設	(21年度)	継続	継続	継続	継続	実施
有害図書・有害情報規制活動の推進	有害図書やインターネット、携帯電話の有害情報に対する規制などの浄化活動を推進する。	社会教育	オホーツク総合振興局による浄化活動への支援	(21年度)	オホーツク総合振興局による浄化活動への支援	オホーツク総合振興局による浄化活動への支援	オホーツク総合振興局による浄化活動への支援	オホーツク総合振興局による浄化活動への支援	継続
青少年少女非行防止運動標語	町内の小・中・高校生を対象に、防犯意識の高揚と青少年の非行防止を目的とした標語の募集を実施し、入選作品10作品を表彰している。	まちづくり	小学生対象… 352点応募		中学生対象… 219点応募	高校生対象… 219点応募	小学生対象… 504点応募	中学生対象… 470点応募	追加
<b>4 子どもと子育てに優しいまちづくり</b>									
薬物、喫煙防止等活動の推進	薬物乱用や喫煙防止のため教育、指導活動を推進する。	保健福祉	禁煙教室 小学生:0人 一般:0人	(21年度)	禁煙教室 小学生:0人 一般:0人	禁煙教室 小学生:93人 一般:0人	禁煙教室 小学生:123人 一般:0人	禁煙教育 小学生:100人 一般:0人	実施
声かけ運動の推進	おはよう、こんばんは、車に気をつけてなど、地域の子どもたちと声をかけることによる見守り活動	社会教育	年13回実施 新入学期、始・終業日、春・夏・冬休み、不審者情報時	(21年度)	年13回実施 新入学期、始・終業日、春・夏・冬休み、不審者情報時	年12回実施 新入学期、始・終業日、春・夏・冬休み、不審者情報時	年13回実施 新入学期、始・終業日、春・夏・冬休み、不審者情報時	年13回実施 新入学期、始・終業日、春・夏・冬休み、不審者情報時	実施
交通安全教室の開催	小中高校、幼稚園、保育所、保育園等を対象に交通安全指導をする。	まちづくり	年28回	年17回	年27回	年27回	年27回	年27回	拡大

事業名	具体的事業内容	担当グループ	計画策定時(21年度)実績	事業量、目標達成予定年度	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度予定	備考
全町自転車安全運転教室の開催	自治会交通安全部会、自治会女性部、警察、交通少年団等の協力を得て、安全運転の実技指導をする。	まちづくり	年1回	年1回	年1回	廃止			廃止
交通安全ポスター・作文コンクール	交通安全の意識の啓発のため、町内小中学生からポスター・作文を募集し、作品を展示する。	まちづくり	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	継続
消防チビッ子大会	子どもたちが消防署に親しみ、防火に對する意識を高め、遊びを通じて火遊びなどを防止し、安全・安全なまちづくりを行う。	消防署	年1回		年1回	年1回	年1回	年1回	追加
子どもの安全確保の充実	登下校時における児童生徒の安全を確保するため不審者情報を携帯電話などにより周知する。	学校教育	平成19年度配信開始		継続	継続	継続	継続	追加
子ども110番活動の充実	子どもを犯罪から守り、被害を最小限に止めるため、トラブルに巻き込まれそうになったときに助けを求められる場を確保する。	まちづくり	H18.6.29スマートフォン及び登録世帯更新222世帯	(21年度)	24世帯	0世帯	0世帯	0世帯	実施